

学校法人 東北外語学園

令和元年度 事業報告書

第1部 法人の概要

1. 当学園の設置する学校及びその他の事業（令和2年5月1日現在） （設置する学校）

当学園は、以下の学校を設置しています。

- (1) 東北外語観光専門学校（昭和21年設立）
学校教育法第126条に定める専門学校
- (2) 利府おおぞら幼稚園（昭和56年設立）
学校教育法第1条に定める幼稚園
- (3) 利府第二おおぞら幼稚園（平成2年設立）
学校教育法第1条に定める幼稚園
- (4) せいがん幼稚園（昭和56年設立）
学校教育法第1条に定める幼稚園
- (5) キャスウェルホテルアンドブライダル専門学校（平成29年設立）
学校教育法第126条に定める専門学校
- (6) 坪井幼稚園（平成20年設立）
学校教育法第1条に定める幼稚園

（附帯事業）

当学園は、附帯事業として以下の事業を営んでいます。

- (1) 利府おおぞら保育園（平成19年設立）
児童福祉法第39条に定める保育所
- (2) 利府葉山保育園（平成20年設立）
児童福祉法第39条に定める保育所、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第4条に定める保育所型認定こども園「認定こども園利府葉山保育園」
- (3) 利府第二おおぞら保育園（平成23年設立）
児童福祉法第39条に定める保育所
- (4) おおぞらおひさま園（平成28年設立）
児童福祉法第6条の3に定める事業所内保育事業
- (5) もりのキッズ園（平成29年設立）
児童福祉法第59条の2に定める認可外保育施設（企業主導型保育事業助成施設）
- (6) せいがん保育園（平成29年設立）
児童福祉法第59条の2に定める認可外保育施設（企業主導型保育事業助成施設）

(7) 利府の丘キッズ園（平成 30 年設立）

児童福祉法第 59 条の 2 に定める認可外保育施設（企業主導型保育事業助成施設）

(8) 笠神保育所（平成 31 年度設立）

児童福祉法第 39 条に定める保育所

（収益事業）

当学園は、収益事業として以下の事業を営んでいます。

(1) 旅行業（東北外語トラベルセンター）

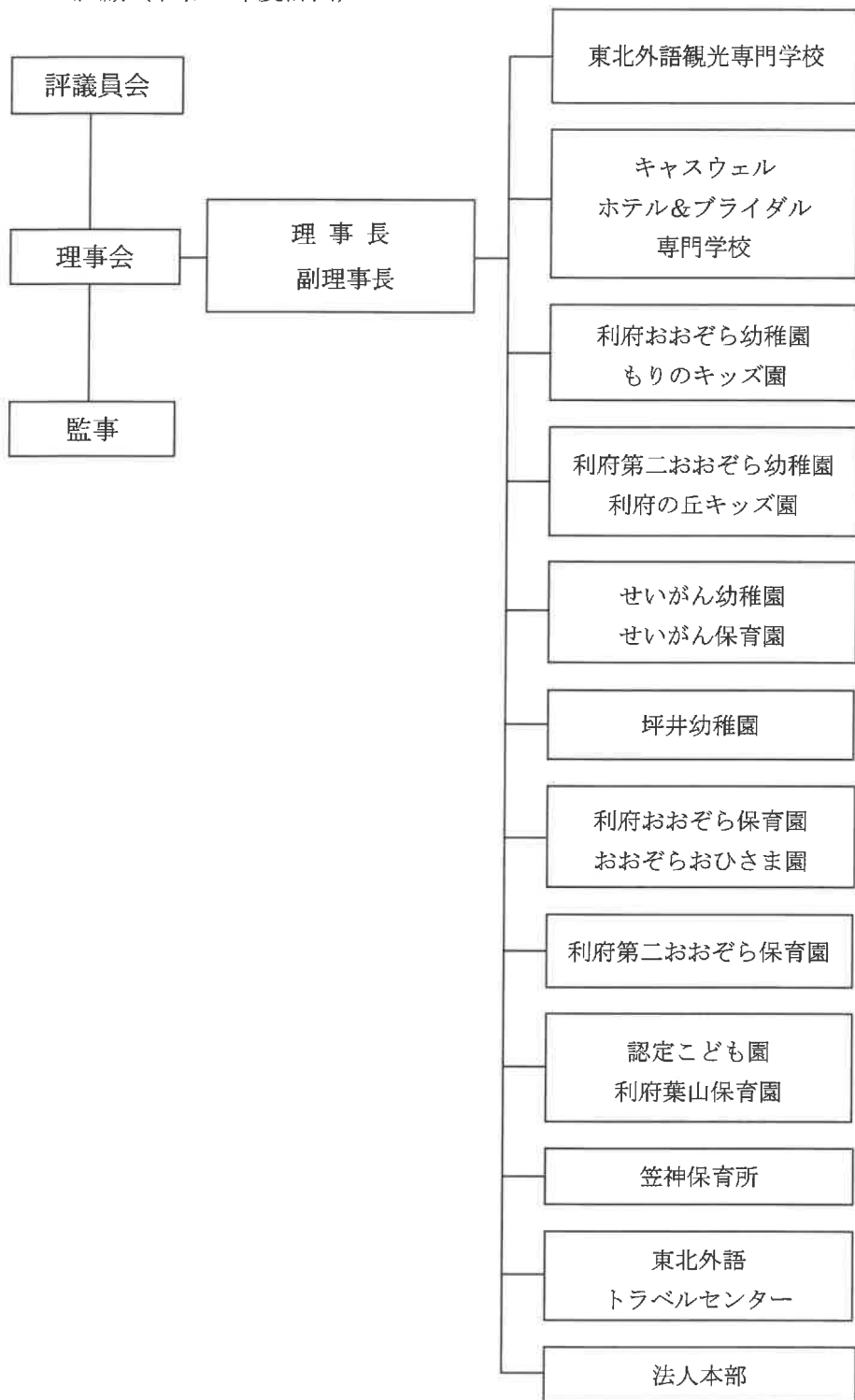
宮城県知事登録 第 3 種旅行業

2. 沿革

昭和 21 年 11 月 18 日	八軒小路国民学校（現、八軒中学校）にて東北外国語学校創立。英語科予科、英語科速成科等設置
昭和 31 年 4 月	大学受験科及び高校補習科を設置
昭和 33 年 2 月	東北タイピスト養成所を併設
昭和 39 年 10 月	東三番町 20 番地（中央 4-2-25）を購入
昭和 40 年 12 月	東三番町校舎火災により全焼
昭和 41 年 3 月	本校舎（第一校舎）完成
昭和 42 年 4 月	秘書養成科（昼間 6 ヶ月コース）を新設
昭和 43 年 2 月	財団法人「東北外国語学校」認可
昭和 43 年 11 月	第二校舎完成（鉄筋 4 階建て）
昭和 44 年 4 月	英語科本科を昼間、修学期間 1 年に変更
昭和 47 年 12 月	日吉ビルに東北タイピスト養成所を移転
昭和 51 年 6 月	専修学校法の制定により、東北外国語学校を東北外国語専門学校と改称
昭和 55 年 10 月	学校法人東方学園設置認可
昭和 56 年 4 月	利府おおぞら幼稚園開園
昭和 61 年 9 月	岩崎厨房ビル（仙台市五橋 2 丁目 1-13）を取得
昭和 63 年 3 月	ゼネラル電気より東二番町校地及び校舎を取得
平成 2 年 4 月	利府第二おおぞら幼稚園開園 東北外国語専門学校が財団法人日本語教育振興協会より日本語教育施設（定員 120 名）として認定 学生寮コーポラス米ヶ袋、コーポラス土樋新築
平成 4 年 8 月	五橋校舎（現、東北外語学園本館）新築
平成 7 年 3 月	東北外国語専門学校 2 年課程卒業生に専門士の称号が付与
平成 7 年 4 月	学校法人東北外語学園へ名称変更 東北外国語専門学校の設置者を学校法人東北外語学園に変更
平成 8 年 3 月	東北外国語専門学校が初めての語学研修をカリフォルニア大学リバーサイド校にて実施
平成 8 年 10 月 18 日	創立 50 周年記念式典
平成 11 年 2 月	第 1 回同窓会総会
平成 12 年 4 月	専門課程卒業生の大学編入が可能となり、東北外国語専門学校卒業生 2 名が大学へ編入
平成 15 年 1 月	東北外語トラベルセンター開業
平成 15 年 4 月	東北外国語専門学校英語科本科を英語科へ改称
平成 18 年 4 月	東北外国語専門学校に国際観光科を設置
平成 19 年 3 月	利府おおぞら幼稚園新園舎新築
平成 19 年 4 月	東北外語学園 2 号館新築
平成 19 年 5 月	利府おおぞら保育園開園
平成 20 年 4 月	利府葉山保育園開園
平成 22 年 4 月	東北外国語専門学校を東北外語観光専門学校に名称変更

平成 23 年 4 月	利府第二おおぞら保育園開園。利府第二おおぞら幼稚園及び利府第二おおぞら保育園が幼保連携型認定こども園しらかし台こども園として宮城県知事の認定を受ける
平成 27 年 3 月	幼保連携型認定こども園しらかし台こども園を廃止する
平成 27 年 4 月	せいがん幼稚園の設置者を学校法人高橋学園から学校法人東北外語学園に変更し設置者となる
平成 28 年 4 月	利府葉山保育園が保育所型認定こども園「認定こども園利府葉山保育園」として宮城県知事の認定を受ける。事業所内保育事業おおぞらおひさま園が開園
平成 29 年 4 月	キャスウェルホテル&ブライダル専門学校開校、利府おおぞら幼稚園附属保育施設「もりの保育園」、せいがん幼稚園附属保育施設「せいがん保育園」開園
平成 30 年 4 月	もりの保育園の名称を「もりのキッズ園」に変更、利府第二おおぞら幼稚園併設認可外保育施設「利府の丘キッズ園」開園
平成 31 年 4 月	多賀城市公立保育所の民営化に伴い、笠神保育所を開所する
令和 2 年 4 月	坪井幼稚園の設置者を学校法人清麗学園から学校法人東北外語学園に変更し設置者となる

3. 組織（令和2年度計画）



第2部 事業報告

令和元年度は、笠神保育所が新たに設置され、認可保育所が4施設体制となり、利府多賀城の施設数は11施設となった。また、関連法人として学校法人筑波学院大学での筑波学院大学の運営も開始するとともに、千葉県船橋市の坪井幼稚園の設置者変更手続きを進めた(令和2年4月1日付設置者変更認可)。

筑波学院大学の運営開始は、少子化による供給過剰環境が進捗する中、学園の更なる教育活動拡大の一里塚となった。

1. 東北外語観光専門学校・キャスウェルホテル&ブライダル専門学校

東北外語観光専門学校教務課では、英語科、トラベル科、エアライン科、キャリアビジネス科及び一年専科を教務運営している。また、日本語科及び国際総合ビジネス科の業務全般を国際交流センターが担当している。キャスウェルホテル&ブライダル専門学校では、ホテル学科、ブライダル学科を運営している。

両校の募集活動を事務局広報課、学生支援関連業務を学生課が担当している。学生募集活動を積極的に行い、新設のビジネスデザイン科をはじめ、主要学科において順調な募集実績となった。施設面では、本館1階ロビーから2階のラーニングコモンズ、図書室に通じる階段が完成した。

2. 利府おおぞら幼稚園

幼稚園周辺の住宅地の開発で、園児数は200名前後を維持している。10月に幼児教育無償化となり保護者の経済的負担は軽減されたが、とともに保護者(母親)の就労による預かり保育の利用者が増えた。令和2年度に向け預かり保育室と満3歳児保育室を増築した。

3. 利府第二おおぞら幼稚園

平成2年の設立より30年が経過し、園舎の外壁・屋根の塗装や廊下の修繕等を行った。園児は2年保育での入園が減少し、満3歳や3歳児からの入園が多い傾向がある。

4. せいがん幼稚園

幼稚園園児数については、ほぼ例年並みの入園者数であったが、幼稚園利用児の低年齢化が進んでいる。教育面においては従来からのヨコミネ式教育を中心に教育活動を行っている。幼児教育無償化の影響で預かり保育利用者数が増加している。

5. 利府おおぞら保育園

近隣の住宅地域の状況もあり、年齢ごとに定員以上の園児が在籍している。保護者も日々の保育園運営に協力的である。緑豊かな園庭で、四季を感じながら保育を行っている

6. おおぞらおひさま園

学園の事業所内保育所であり、認可保育園である。地域卒の入園者9名、学園の従業員卒での入園者2名がおり、定員を超えての利用があった。利府おおぞら保育園を連携施設都市、日々の保育・行事なども一緒に行っている。

7. 利府葉山保育園

園の立地上、8割が葉山団地からの入園である。年々園児数が減少し、保育園児（2・3号認定児）だけでは定員割れであったが、1号認定児の受け入れにより経営が成り立っている。

開園から11年となり、施設の様々なカ所で修繕が必要となっている。

8. 利府第二おおぞら保育園

保育園としてはまだ5年だが、建物は30年経過しており施設の老朽化が進んでいることから、令和元年度においては外壁・屋根塗装工事を実施した。

園児数は減少傾向にあるが、年度途中の入園児があり、定員を少し上回ったところである。令和2年度は大幅な定員割れのスタートとなった。

9. 笠神保育所

令和元年度より多賀城市公立保育所の民営化により、当学園で運営を開始した。民営化後9月に保護者向けアンケートを実施し、9割以上が当学園の運営に満足しているとの回答を得た。保育教育内容として、新たに取り入れた英語遊びや、布団リースや延長保育等について、評価を得た。

10. おおぞらおひさま園

地域型保育事業事業所内保育事業として、おおぞら幼稚園旧園舎1室を改修し、28年度より開始した。1、2歳の定員のみで、3歳になると利府おおぞら保育園へ入園する。定員は継続的に充足している。また、職員子女が2人入所し、事業所内保育所として活用できた。

11. もりのキッズ園

開園から3年目を迎え、安価な利用料金の設定や地域に存在が浸透してきたことで、入園児数が増えている。昨年度までは少人数のため1、2歳児1クラスの混合保育であったが、令和元年度は年齢別にクラスを編成して保育を行った。クラスが2つになったことでプレールームとして使用していた部屋を保育室に改造し、地域交流にも対応できるようにした。

12. せいがん保育園

せいがん保育園保育ルーム（2歳児）の入園者が減少し、今後は0～1歳児の保護者と園との関わりを持つためのイベント実施が重要になる。プレ幼稚園（2歳児）の募集も同様に苦戦している。教育活動においてはヨコミネ式教育を取り入れることによりスムーズな幼稚園入園に繋がっている。

13. 利府の丘キッズ園

利府第二おおぞら幼稚園と同一敷地内に設置している。令和元年度より1歳児の受け入れを開始し1名の入園、2歳児は2名の入園であった。地域の方々にも認知していただけるよう施設の看板設置をした。

14. 旅行業（東北外語トラベルセンター）

東北外語トラベルセンターは、主に学生に対し旅行券等の販売を行うほか、校外における各種実習・研修の手配等を行っている。

15. 法人本部

企画室にて、幼稚園教諭・保育士有資格者の採用活動を行った。また、職員の増加に伴い、幼保職員への研修計画を立案し、階層別研修を実施した。

16. 設備、財務面

実質無借金の、強固な財務体質を確立している。各学校・施設の財務規律を維持するため、各学校・施設ごとに資金収支の管理を継続して行うこととしている。

また、設備投資時の資金調達については、当年度の資金収支にて賄えない施設整備については設備資金の借入により資金調達し、以降年度の収入により返済することとしている。

令和元年度においては、専門学校では1階部分の改修、利府おおぞら幼稚園では保育室の増築工事を行った。

事業活動収支計算書

平成31年 4月 1日から

令和2年 3月 31日まで

学校法人東北外語学園

(単位 円)

		科目	予算額	決算額	差異	摘要
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	482,297,102	425,811,429	-56,485,673	
		手数料	3,358,000	3,658,264	300,264	
		寄付金	0	0	0	
		経常費等補助金	119,670,318	187,833,558	68,163,240	
		付随事業収入	516,799,500	544,445,849	27,646,349	
		雑収入	20,971,210	31,577,393	10,606,183	
		教育活動収入計	1,143,096,130	1,193,326,493	50,230,363	
	事業活動支出の部	人件費	679,676,477	682,189,642	2,513,165	
		教育研究経費	170,297,270	155,502,055	-14,795,215	
		管理経費	531,487,268	521,641,695	-9,845,573	
徴収不能額等		0	0	0		
	教育活動支出計	1,381,461,015	1,359,333,392	-22,127,623		
	教育活動収支差額	-238,364,885	-166,006,899	72,357,986		
教育活動外収支	事業活動収入の部	科目	予算額	決算額	差異	摘要
		受取利息・配当金	1,042,000	1,292,532	250,532	
		その他の教育活動外収入	1,215,000	777,517	-437,483	
		教育活動外収入計	2,257,000	2,070,049	-186,951	
	事業活動支出の部	借入金等利息	2,902,000	2,971,285	69,285	
		その他の教育活動外支出	0	0	0	
		教育活動外支出計	2,902,000	2,971,285	69,285	
		教育活動外収支差額	-645,000	-901,236	-256,236	
		経常収支差額	-239,009,885	-166,908,135	72,101,750	
	特別収支	事業活動収入の部	科目	予算額	決算額	差異
資産売却差額			0	0	0	
その他の特別収入			1,139,000	0	-1,139,000	
		特別収入計	1,139,000	0	-1,139,000	
事業活動支出の部		資産処分差額	0	0	0	
		その他の特別支出	0	0	0	
	特別支出計	0	0	0		
	特別収支差額	1,139,000	0	-1,139,000		
[予備費]		0	/	0		
基本金組入前当年度収支差額		-237,870,885	-166,908,135	70,962,750		
基本金組入額合計		0	-236,418,202	-236,418,202		
当年度収支差額		-237,870,885	-403,326,337	-165,455,452		
前年度繰越収支差額		0	-126,413,612	-126,413,612		
基本金取崩額		0	0	0		
翌年度繰越収支差額		-237,870,885	-529,739,949	-291,869,064		
(参考)						
事業活動収入計		1,146,492,130	1,195,396,542	48,904,412		
事業活動支出計		1,384,363,015	1,362,304,677	-22,058,338		

貸借対照表

令和 2年 3月 31日

学校法人 東北外語学園
(単位 円)

科目	本年度末	前年度末	増減
資産の部			
固定資産	4,023,157,566	3,963,941,070	59,216,496
有形固定資産	3,631,939,645	3,646,726,989	-14,787,344
土地	1,563,858,692	1,563,858,692	0
建物	1,777,239,250	1,845,203,806	-67,964,556
教育研究用機器備品	29,547,579	31,484,501	-1,936,922
その他の有形固定資産	261,294,124	206,179,990	55,114,134
特定資産	195,860,019	125,360,000	70,500,019
有価証券	63,408,694	63,352,209	56,485
その他の固定資産	195,357,902	128,501,872	66,856,030
流動資産	1,522,994,654	1,672,245,957	-149,251,303
現金預金	1,385,928,772	1,489,237,879	-103,309,107
その他の流動資産	137,065,882	183,008,078	-45,942,196
資産の部合計	5,546,152,220	5,636,187,027	-90,034,807
負債の部			
固定負債	268,302,900	319,872,900	-51,570,000
退職給与引当金	4,382,900	4,292,900	90,000
長期借入金	263,920,000	315,580,000	-51,660,000
流動負債	701,275,571	572,832,243	128,443,328
前受金	274,131,238	263,618,155	10,513,083
短期借入金	195,660,000	119,660,000	76,000,000
未払金	85,165,368	42,910,756	42,254,612
その他の流動負債	146,318,965	146,643,332	-324,367
負債の部合計	969,578,471	892,705,143	76,873,328
純資産の部			
基本金	4,983,673,929	4,747,255,727	236,418,202
第1号基本金	4,983,673,929	4,747,255,727	236,418,202
第2号基本金	0	0	0
繰越収支差額	-407,100,180	-3,773,843	-403,326,337
元入金	122,639,769	122,639,769	0
翌年度繰越収支差額	-529,739,949	-126,413,612	-403,326,337
純資産の部合計	4,576,573,749	4,743,481,884	-166,908,135
負債及び純資産の部合計	5,546,152,220	5,636,187,027	-90,034,807

財産目録

令和2年3月31日

(単位:円)

科目	残高
一 資産額	
(一) 基本財産	3,631,939,645
1 土地	1,563,858,692
2 建物	1,777,239,250
3 教育研究機器備品	29,547,579
4 その他	261,294,124
(二) 運用財産	1,791,572,806
1 現金預金	1,385,928,772
2 その他	405,644,034
(三) 収益事業用財産	122,639,769
合計	5,546,152,220
二 負債額	
(一) 固定負債	268,302,900
1 退職給与引当金	4,382,900
2 その他の固定負債	263,920,000
(二) 流動負債	701,275,571
1 前受金	274,131,238
2 その他の流動負債	427,144,333
合計	969,578,471

(注) (1)基本財産:学校法人の設置する私立学校の経営に必要な施設及び設備又はこれらに要する資金

(2)運用財産:学校法人の設置する私立学校の経営に必要な財産

(3)収益事業用財産:収益を目的とする事業に必要な財産


監査報告書

令和2年6月30日

学校法人東北外語学園
理事会 御中
評議員会 御中

学校法人東北外語学園

監事 井澤 徳昭 

監事 山本 宣生 

私たちは、学校法人東北外語学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて同学園の令和元年度（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）における財産目録及び計算書類（貸借対照表、資金収支計算書及び事業活動収支計算書）を含め、学校法人の業務及び財産に関し監査を行いました。

監査の結果、私たちは、学校法人の業務及び財産に関する不正な行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実がないことを認めました。

以上